

東洋英和女学院大学 国際関係研究所
開学30周年記念事業 連続研究講座
同盟と戦略



日本の安全保障を考える上で、日米同盟が要であることは言うまでもありません。しかし、長期にわたる同盟関係も外部の戦略環境の変化によりその性質は変化していきます。そもそも歴史を振り返ると、永続的な同盟というものには存在しません。また、時には競合する勢力が相手方の同盟の分断をはかることもあります。

東洋英和女学院大学国際関係研究所では、「同盟と戦略」というテーマについて様々な観点から再考するため、国際政治学や国際関係史研究の第一線の研究者をお招きし、連続講演会を実施いたします。

第1回 5月25日(土) 15:30~ 17:00	「日本がとるべき大戦略 —国際環境の変化と同盟」	川崎剛 (サイモンフレーザー大学 准教授)
第2回 6月1日(土) 15:30~ 17:00	「国際システムの変化と 同盟のパターン」	野口和彦 (群馬県立女子大学教授)
第3回 10月5日(土) 15:30~ 17:00	「ヨーロッパにおける同 盟—変わる同盟の役割」	山本健 (西南学院大学教授)
第4回 10月12日(土) 15:30~ 17:00	「東アジア国際政治に おける同盟分断戦略」	泉川泰博 (中央大学教授)

会場：東洋英和女学院大学大学院205教室 港区六本木5-14-40

主催：東洋英和女学院大学 国際関係研究所 共催：港区麻布地区総合支所

お問い合わせ：電話 045-922-7272 (月・水)

申込方法：kokuaiken@toyoeiwa.ac.jp宛メールで氏名、年齢、職業(任意)をお知らせください。

申込締切日：各開催日の3日前

入場無料